



HNR シリーズ

基本設定手順説明書

HYTEC INTER Co., Ltd.
第1版

目次

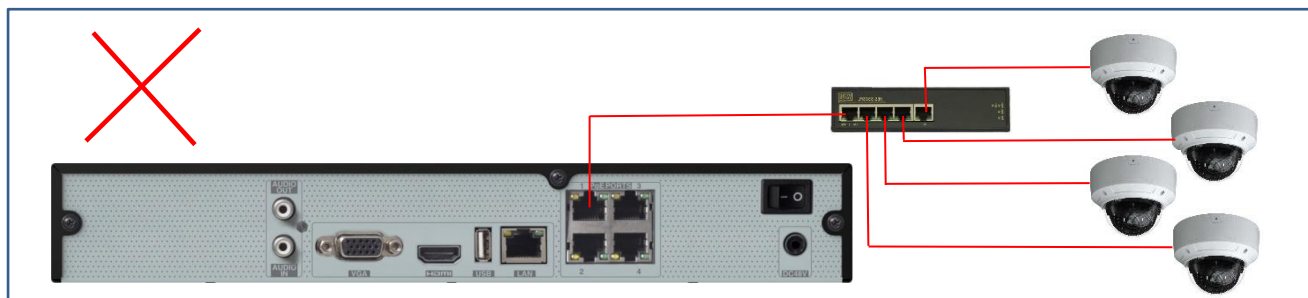
1、カメラの接続と登録	1
1.1、カメラ接続方法に関する注意	1
1.2、PoE ポートへのカメラの接続	1
1.3、Ethernet ポートへのカメラの接続と登録	2
1.4、カメラ名称の変更	7
2、録画の設定	8
2.1、録画モードの設定	8
2.2、録画の詳細設定	9
2.3、イベント録画の設定	11
2.4、録画画質の設定	12
2.5、サブストリームの設定	12
3、その他の設定	13
3.1、時計合わせ	13
3.2、ログインとログアウト設定	14
3.2、パスワードの変更	15
3.3、ライブ画面のカメラの配置の変更	17
4、カメラの映像を調整する	17

1、カメラの接続と登録

1.1、カメラ接続方法に関する注意



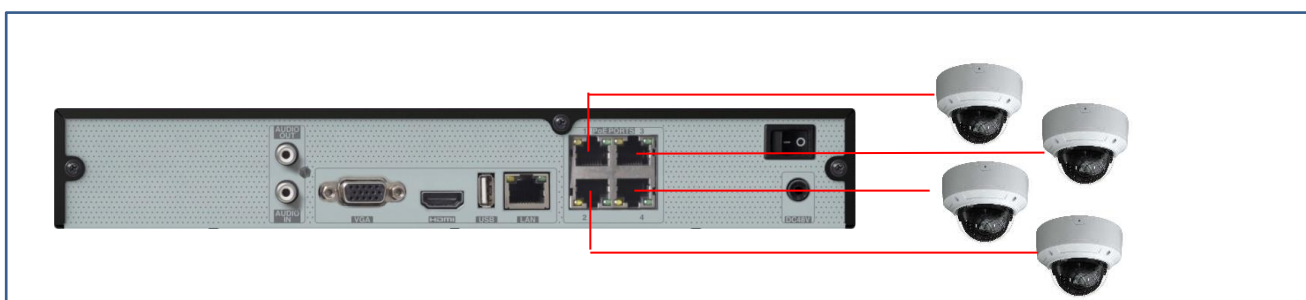
NVR の PoE ポートに複数のカメラは接続できません。
PoE ポートは「1 ポートに 1 カメラ」の一対一接続であり、下図のような接続には対応していません。



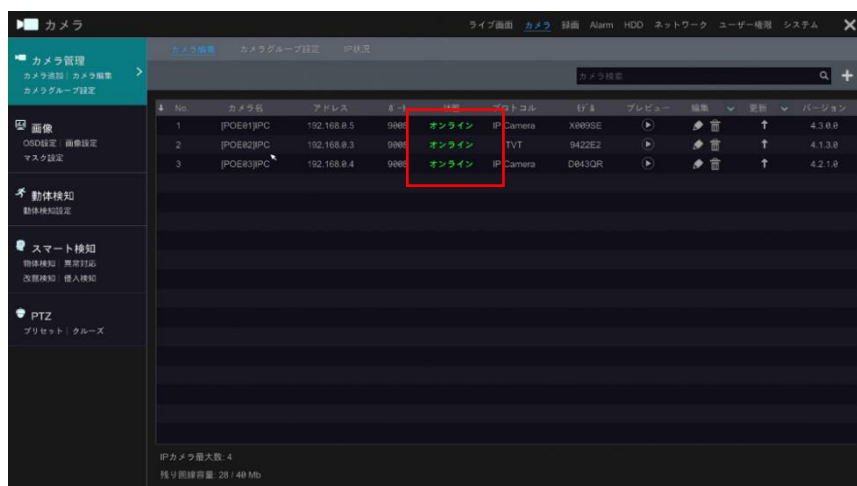
1.2、PoE ポートへのカメラの接続

NVR の PoE ポートは「1 ポートと 1 カメラ」の一対一接続です。

PoE ポートは、ハイテクインターブランドのカメラをプラグアンドプレイで接続でき、カメラへの IP アドレスの設定が必要なく、容易にセッティングが完了します。



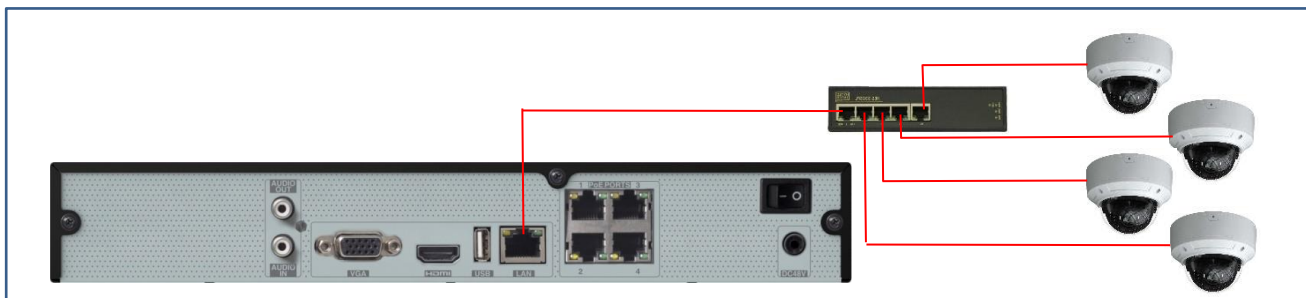
カメラの接続が完了したら、カメラ編集画面を選択し、接続したカメラが「オンライン」と表示されていることを確認します。



1.3、Ethernet ポートへのカメラの接続と登録

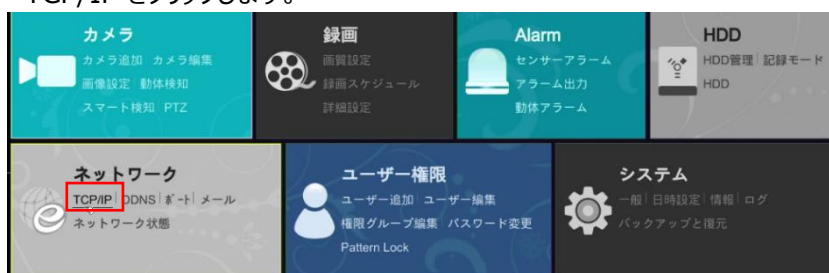
NVR の Ethernet ポートに接続したハイテクブランドの IP カメラを登録する手順は以下の通りです。

NVR の Ethernet ポートに L2 SW や PoE HUB を使って IP カメラを接続します。

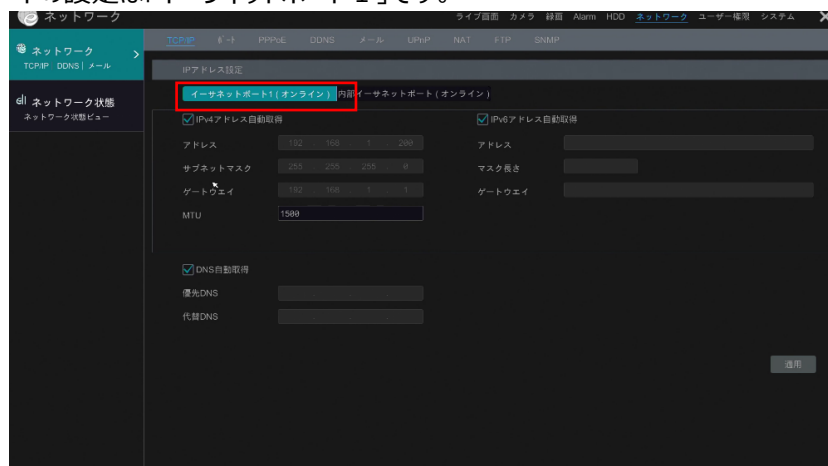


- 1、Ethernet ポートの IP アドレスを設定します。

ネットワーク→TCP/IP をクリックします。



- 2、Ethernet ポートの設定は「イーサネットポート 1」です。



i お知らせ

内部イーサネットポート = PoE ポートです。

ハイテクブランドの IP カメラはプラグアンドプレイで接続できます。

特に理由がない限り、内部イーサネットポートの設定を変更する必要はありません。

- 3、☒IPv4 アドレス自動取得のチェックを外して、希望する IP アドレスを設定して「適用」します。
(IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。)

IPアドレス設定

イーサネットポート1 (オンライン) | 内部イーサネットポート

☐ IPv4 アドレス自動取得

アドレス: 192 . 168 . 0 . 2

サブネットマスク: 1 2 3 0

ゲートウェイ: 4 5 6 DEL 1

MTU: 7 8 9 0

☐ DNS自動取得

優先DNS: 8 . 8 . 8 . 8

代替DNS: . . .

- 4、カメラ追加をクリックします。



- 5、簡単追加タブに、検出された IP カメラがリストアップされます。
ハイテクブランドの IP カメラの IP アドレス（初期設定）は、全て 192.168.226.201 です。

カメラ追加

簡単追加 | 手動追加 | レコーダーの追加

<input type="checkbox"/>	No.	↑ アドレス ↓	ポート	編集	サブネットマスク	プロトコル	行	パ
<input type="checkbox"/>	1	192.168.226.201	9008		255.255.255.0	TVT	9422E2	
<input type="checkbox"/>	2	192.168.226.201	9008		255.255.255.0	IP Camera	D043QR	
<input type="checkbox"/>	3	192.168.226.201	9008		255.255.255.0	IP Camera	X009SE	

選択済み: 0 / 3

残り回線容量: 40 / 40 Mb

初期パスワード | 追加 | 中止

- 6、登録するカメラをクリックすると、IP アドレスの編集メニューが表示されます。



- 7、IP アドレスを入力して OK をクリックします。



- 8、IP アドレスの変更が完了すると、設定した IP アドレスでリストに表示されます。



お知らせ

IP アドレスの設定が完了するまでに 20 ～ 30 秒程度掛かります。

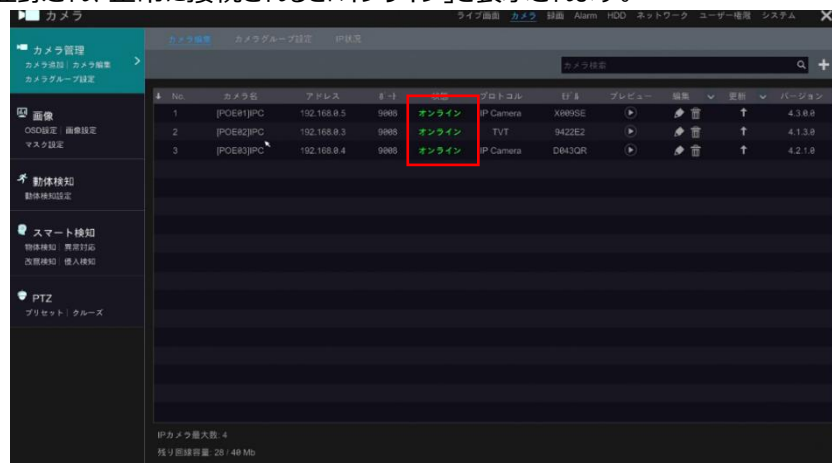
- 9、リストアップされているカメラに対して 6～8 の操作を繰り返して全てのカメラの IP アドレスを設定変更します。



- 10、NVR に接続するカメラの☑を有効にして「追加」をクリックします。



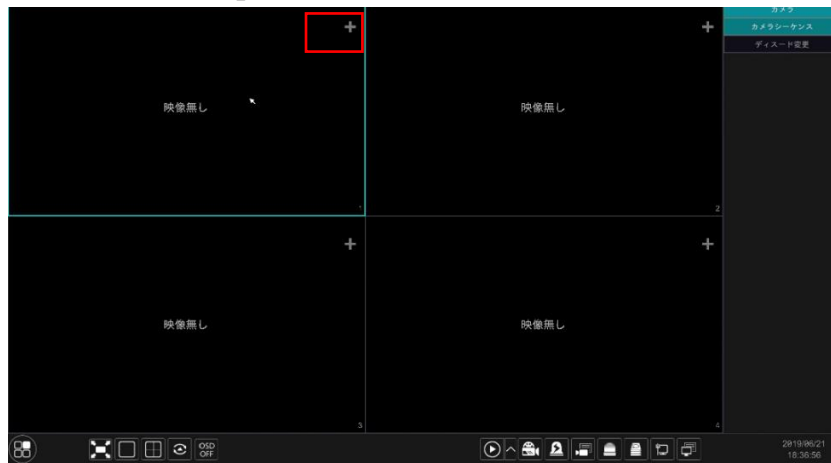
- 11、カメラが登録され、正常に接続されると「オンライン」と表示されます。



i お知らせ

次の方法でも IP カメラを登録することができます。

①ライブ画面の右上にある「+」をクリックします。



②検出された IP カメラがリストアップされます。



③追加するカメラをクリックして IP アドレスを入力し「OK」をクリックします。



- ④ IP アドレスの変更が完了すると、設定した IP アドレスでリストに表示されます。
NVR に接続するカメラの図を有効にして「追加」をクリックします。



- ⑤ IP カメラが登録され、ライブ画面に映像が表示されます。



1.4、カメラ名称の変更

カメラの名称を登録すると、あらゆる操作でカメラが判別しやすくなります。番号や設置場所などを登録します。

- 1、カメラ編集→編集をクリックします。



-2、カメラ名称を入力して『OK』をクリックします。



お知らせ

PC からブラウザ(IE)や VMS で NVR にアクセスすると、日本語での登録も可能です。但し、日本語の表示に対応できない文字もあります。

2、録画の設定

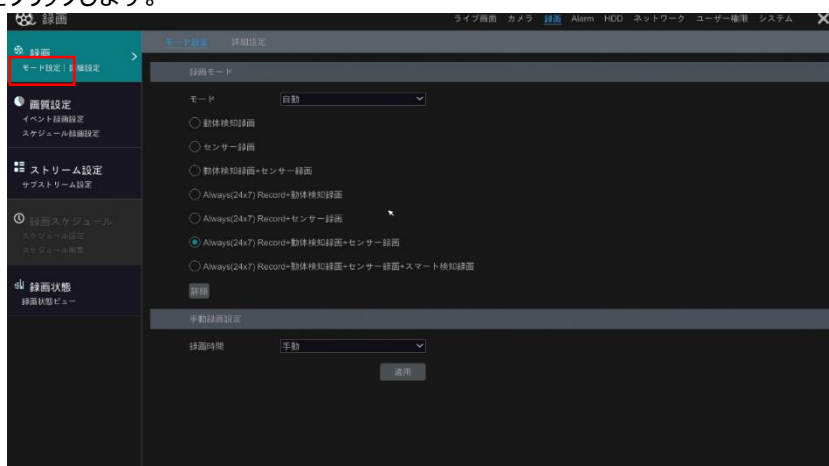
IP カメラの登録が完了したら、録画設定を行います。
「録画」をクリックします。



2.1、録画モードの設定

録画モードを設定します。

-1、モード設定をクリックします。

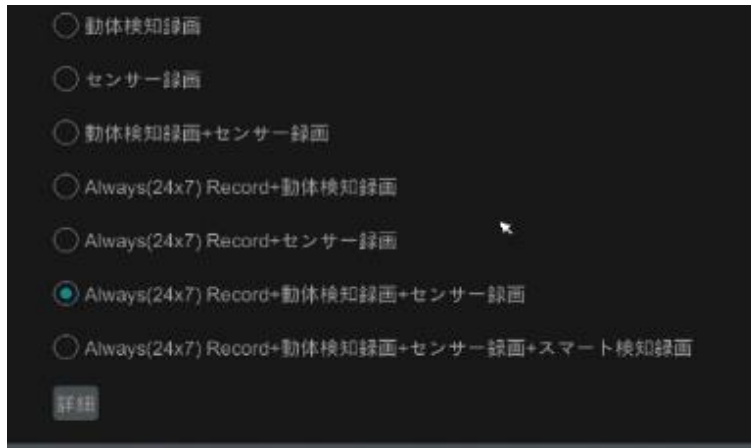


-2、録画モードを選択します。

24 時間連続録画を行う場合は「Always(24x7)Record」を含む何れかのモードを選択します。

お知らせ

「Always(24x7)Record」を含まない場合は、イベント発生時のみ録画します。
—各種のイベント録画—

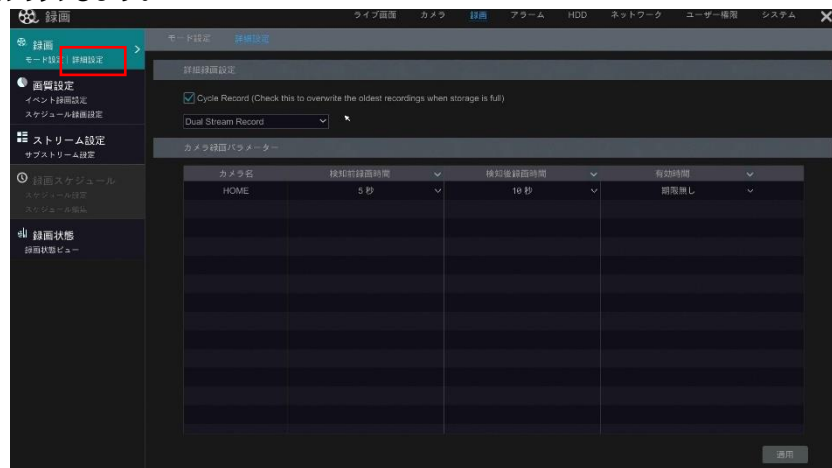


- ◆ 動体検知録画：動体を検知した時に録画します
「カメラ→動体検知」で動体検知の設定を行ってください
- ◆ センサー録画：外部接点等の物理センサーと連動して録画します
16ch 以上の NVR か、外部設定入力付きの IP カメラに外部接点を接続します。
- ◆ スマート検知録画：置き去り、持ち去り、ラインクロス、エリア侵入、顔認識等のスマート検知に動して録画します。「カメラ→Smart Settings」でスマート検知の設定を行ってください。

2.2、録画の詳細設定

録画の詳細なパラメータを設定します。

-1、詳細設定をクリックします。



-2、上書き録画の設定

Cycle Record の☑を有効にすると、上書き録画モードになります。HDD の録画領域が無くなったら、最も古い録画を消去しながら記録を継続します。

-3、録画ストリーム設定

Dual Stream Record/Main Stream Record/Sub Stream Record の三通りから選択します。



①デュアルストリーム録画（Dual Stream Record）

初期設定値です。高解像度のメインストリームと 3rd ストリームを同時に表示、録画します。

単画面表示の時にはメインストリームを表示し、分割画面の時は 3rd ストリームを表示することで、画像処理の負荷を最適化します。通常は初期設定のまま使用されることをお勧めします。

尚、メインストリームは画質設定で設定した値となりますが、3rd ストリームは VGA/30fps/756kbps の固定値となっており変更することはできません。

②メインストリーム録画（Main Stream Record）

メインストリームのみ録画します。（3rd ストリームは録画しません）

3rd ストリームの録画データ量を削減できるので、同じ要領の HDD でも録画期間をより長くすることができます。但し、再生時の同時表示 CH 数は最大 4ch になります。

③サブストリーム録画（Sub Stream Record）

3rd ストリームのみ録画します。（Main ストリームは録画しません）

3rd ストリームは VGA/30fps/756kbps の固定値となっており変更することはできません。

-4、カメラ録画パラメータ

カメラ毎に録画パラメータが設定できます。

カメラ名	検知前録画時間	検知後録画時間	有効時間
HOME	5 秒	10 秒	期間無し

適用

①検知前録画時間

イベント録画でのイベント検知前のプレ録画の時間設定です。検知前録画無し/3 秒/5 秒から選択できます。

例えばモーションイベントで 5 秒に設定した場合は、モーションを検知する 5 秒前から録画を保存します。

③検知後録画時間

イベント録画でのイベント検知後のポスト録画の時間設定です。検知後録画無し/5 秒～10 分まで設定できます。

例えばモーションイベントで 30 秒に設定した場合は、モーションを検知後 30 秒間の録画を保存します。30 秒の間に再びモーションを検知した場合は、そこから更に 30 秒を録画します。

④有効期限

カメラ毎に録画期間を設定できます。例えば 7 日に設定した場合は、過去 7 日の映像しか保存しません。

2.3、イベント録画の設定

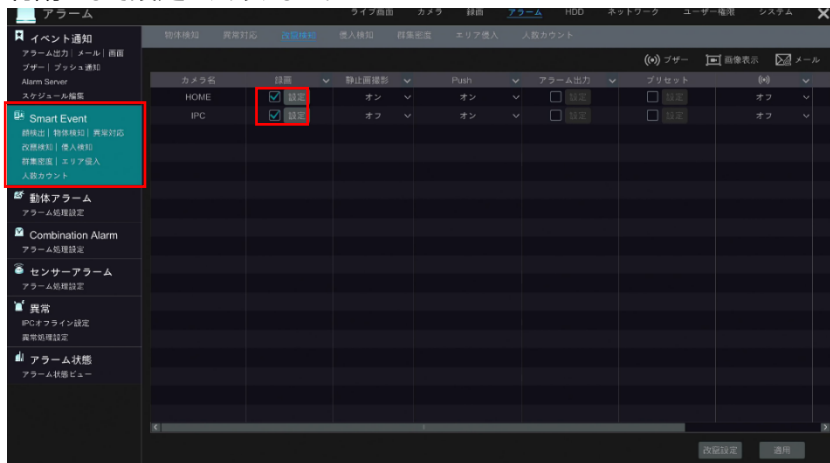
イベント録画を設定すると、モーション検出やスマート検出に連動した録画を行います。イベント発生時に解像度やフレーム数を UP させて表示・録画したり、イベント検索や再生タイムバーのイベント表示に対応します。

-1、ALARM をクリックします。



-2、各種アラームを選択して録画を有効に設定します。

スマート検知でイベント録画する場合は、『カメラ→Smart Settings』で有効に設定したスマート検知機能を選択します。録画を有効図して設定をクリックします。

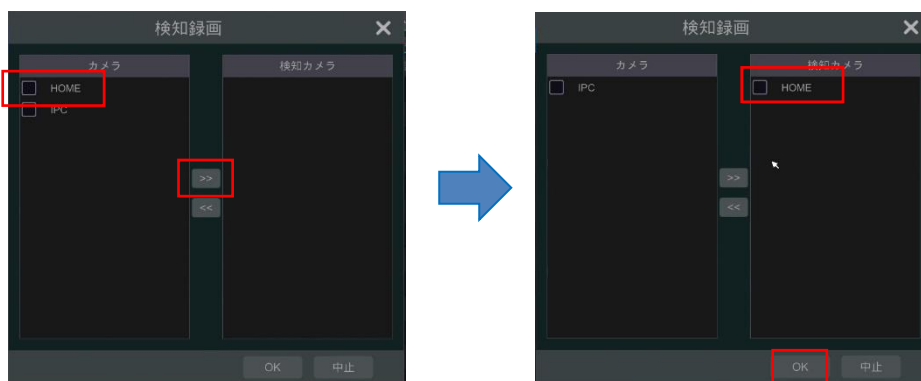


-3、イベントを検知するカメラと録画するチャンネルの設定をします。

例えば、1 番のカメラでラインクロス検知をしたら、1 番と 2 番のカメラをイベント録画するといった設定ができます。通常の設定では、検出したカメラと録画するカメラは同じで構いません。

以下は、カメラ名：HOME のカメラにイベントが発生したら、HOME のチャンネルを録画する設定です。

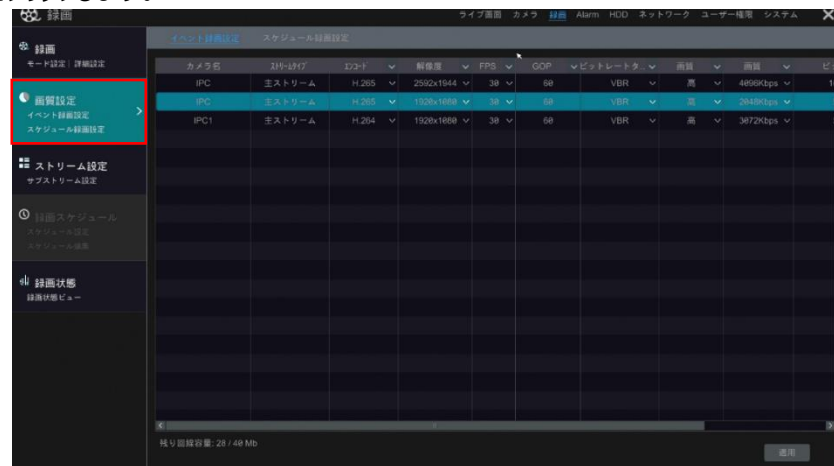
HOME の図を有効にして<>をクリックし、右側の BOX に HOME が表示されたら OK をクリックします。他のカメラも連動してイベント録画したい場合は、左側ボックスのカメラを右側 BOX に移動して登録します。



2.4、録画画質の設定

イベント録画とスケジュール録画の画質を設定します。

-1、画質設定をクリックします。



-2、イベント録画設定をクリックします。

イベント録画＝動体検知、センサー、スマート検知による録画です。

エンコード方式、解像度、フレーム数、ビットレート、画質等のパラメータを設定してください。

-3、スケジュール録画設定をクリックします。

スケジュール録画＝連続録画「Always(24x7)Record」です

エンコード方式、解像度、フレーム数、ビットレート、画質等のパラメータを設定してください。

お知らせ

スケジュール録画とイベント録画を全く同じ設定にしておくと、イベント発生時の録画画質は変化しませんが、イベント検索や再生タイムバーのイベント表示が可能になります。

2.5、サブストリームの設定

サブストリーム(2nd)の画質を設定します。

Web クライアント、VMS、スマートホンアプリへの映像配信設定です。

ストリーム設定→サブストリームをクリックして設定します。




3、その他の設定

3.1、時計合わせ

レコーダの時計を合わせます。

-1、日時設定をクリックします。



-2、システム時計  アイコンをクリックして時刻を設定して『OK』をクリックします。



お知らせ

同期 = 手動の時に、時計は手動で設定できます。



お知らせ

同期 = NTP に設定すると、NVR の時計は指定したタイムサーバと同期します。
NVR がインターネットに接続されている場合は、登録済みの NTP サーバから選択してください。
また、NTP サーバのサーバ名や IP アドレスを直接入力して登録することもできます。

お知らせ

NVR の時計が進み、手動で現在時刻に戻す（時計を遅らせる）と、重なった時間の録画は消去されます。
例えば、NVR の時計を 5 分戻すと、録画済みの過去 5 分間の映像は消去されます。
時計を戻す際は、直前の録画に重要な録画が無いか確認してください。或いは、事前に直前の映像を USB メモリーにバックアップした後、時計を調整してください。
できるかぎり、NTP サーバとの同期を設定することをお勧めします。

3.2、ログインとログアウト設定

システム設定でログインとログアウトを設定します。システムをクリックします。



-1、自動ログイン設定

初期設定では、本機を起動した後に操作する時、必ずログインが必要です。自動ログインを有効にすれば、起動時のログイン操作は不要になります。自動ログインの図を有効にして保存します。



お知らせ

ログイン操作の時に自動ログインを有効にすることもできます。



-2、自動ログアウト設定

不正な操作を防止するために、自動的にログアウトするように設定することができます。本機を操作しない時間が一定時間経過すると自動的にログアウトします。



3.2、パスワードの変更

セキュリティ強化のため、admin のパスワードを変更します。ユーザー編集をクリックします。



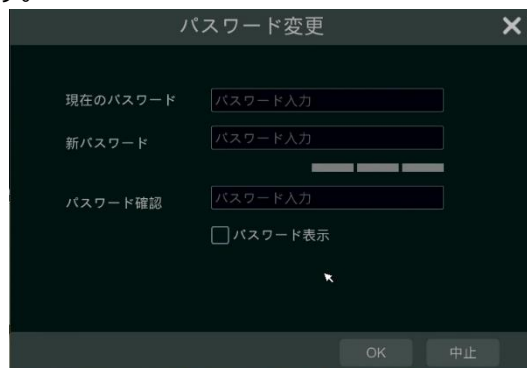
-1、admin の『編集』をクリックします



-2、『パスワード変更』をクリックします。



-3、『現在のパスワード（初期設定は 123456）』と新しいパスワード及びパスワード確認欄に、新しいパスワードを入力して『OK』をクリックします。



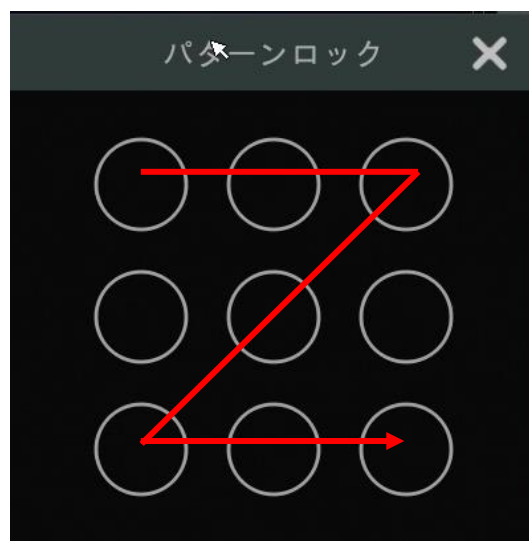
お知らせ

パスワードの代わりに、パターン入力でログインすることもできます。

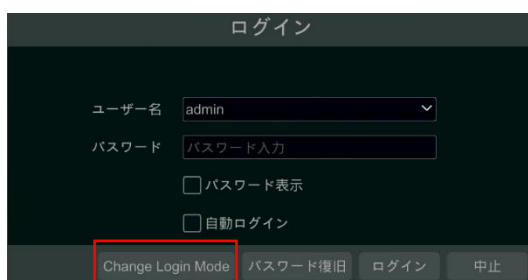
①『パターンロック修正』をクリックします。



- ②パスワードを入力して、パターンロックを有効に☑し編集をクリックします。
パターンを入力します。



- ③パターン入力でログインするためには、『Change Login Mode』をクリックして、ログイン方法を切り替えます。



i お知らせ

パスワードを忘れてしまった時に備えて、秘密の質問を設定しておく便利です。

- ①秘密の質問編集をクリックします。



- ②質問と答えを入力し、追加をクリックします。



3.3、ライブ画面のカメラの配置の変更

分割表示の時の、カメラの表示位置を変更します。

画面を左クリックしてドラッグ＆ドロップすると、ドロップしたチャンネルの画像と入れ替わります。

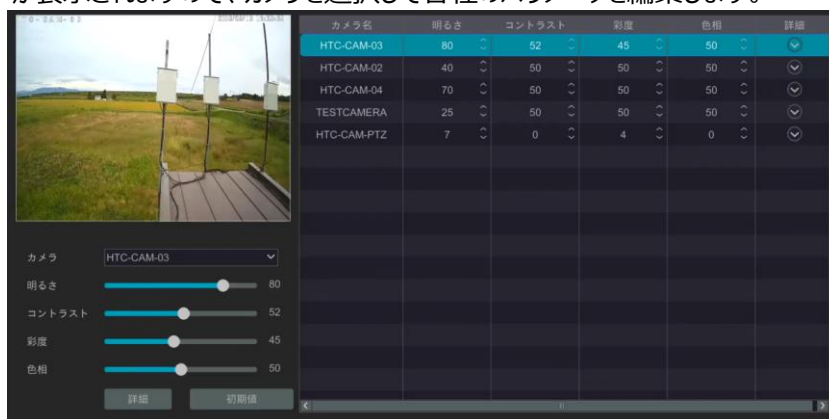


4、カメラの映像を調整する

ハイテクインターブランドの IP カメラは、NVR のメニューから画質の調整が可能です。画像設定をクリックします。



画質調整メニューが表示されますので、カメラを選択して各種のパラメータを編集します。

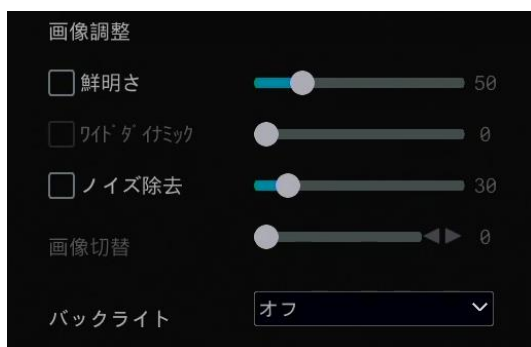


画質調整メニューが表示されますので、カメラを選択して各種のパラメータを編集します。



「詳細」をクリックすると、画質以外のパラメータも設定が可能です。

詳細①



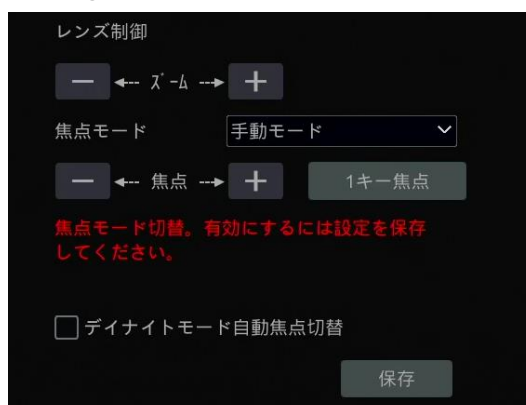
詳細②



詳細③



詳細④



お知らせ

カメラがサポートしていない機能は調整できません。